

資料① **ユニバーサルデザインの遊具**（「みんなの公園プロジェクト」HP より抜粋）



Copyright (C) 2009 みんなの公園プロジェクト All Rights Reserved.

2020/06/30(火) 一般質問資料
市民クラブ改革 田中あきよ

障がいのある人や保護者のアンケートより

	公園で困ること	公園に欲しいもの
遊具 ・ 遊び方 ・ 素材など	<ul style="list-style-type: none"> ● 一人で遊べる遊具が少なく、常に親の付き添いが無いと遊べない ● 兄弟で遊ばせられない ● ジャングルジムやうんていの上など、挑戦するけど降りられなくなり、高いところから助けるのに一苦労。危険を伴う ● 昔ながらの公園だと、滑り台の階段の幅が狭かったり、滑り台もジャングルジムも高くて怖い 介助も大変 ● 滑り台で一人では滑れず、いつも家族と滑っていたが、一人で滑ってみたい ● ジャングルジムで遊びたいが握力が無くて、みんなと同じように遊べない ● 肢体不自由児が遊べる遊具が無い ● 公園にある遊具は全部使ってみみたいけど、身体的に無理 ● 土や石畳で車椅子が引っかかる ● バギーや車椅子で動きづらい 	<ul style="list-style-type: none"> ● 体幹の弱い子でも一人で乗れるブランコ ● ゴム製のクッション遊具 ● バギーや車椅子、ストレッチャーごと乗れる遊具や砂場 きれいな砂場 ● バギーを固定し、揺れや振動を感じるスリルのある遊具(実はスリル系は大好き) ● 2人用から4人用など、どんな子も友だちと乗れるブランコ(親子でも) ● 傾斜が緩やかなうんてい、横にスロープがついていて途中で移ることができたり、親がサポートできたりする(複合遊具) ● 転落に備えたクッションマット ● かんしゃくを起こしたり寝転がる子が多いので寝転んでも大丈夫な地面が良い ● 手足をしっかりと使い踏ん張れる遊具 ● 自分の姿がわかる鏡 ● 上り下りできる遊具 ● トンネル、トンネル滑り台など ● 天井にスタンドグラスなどの仕掛けがある大きなトンネル状の通路 ● 音が鳴る道やゆるいアップダウンが続く道 ● 通路を通るとドレミの音階がでる遊具 ● 視覚で楽しめる遊具 ● リハビリ用の遊具 ● ロープを使った運動器具 ● 歩行器を使って歩ける通路 ● 車椅子で鬼ごっこができる広い場所 ● 車椅子のまま遊べるトンネル迷路がほしい。 ● 小さな子と大きな子の場所の区切り
設備	<ul style="list-style-type: none"> ● 車が好きて、公園の外や道路に飛び出しそうになる ● 多動がきついと、親がカバンからものを取り出すこともままならないほど目が離せない ● 急に走り出し、ブランコなど動いていても関係無しに近づくので、接触しそうになったことが度々ある ● 難聴児は大声で呼んでも聞こえない ● 水道が好きな子が多いので、水道があると離れなくなり、遊具で遊べなくなる 特に自閉症児は水へのこだわりが強い ● 集合住宅住まいだと子どもの騒音が気になり、休みの日は公園に行く等の計画を立てるが、雨が降ると計画変更が苦手なこともあり、中止がむずかしい 	<ul style="list-style-type: none"> ● 子どもが飛び出さないよう、大人しか開閉できないフェンスがほしい。 ● 命の危険がない安心できる空間がほしい ● ブランコの周りにフェンスがほしい(北山学園のブランコはそうなっている) ● 見通しが良い公園 ● 子どもが簡単に水が出せない工夫や、もしくは水道を設置する場所を考えてほしい。(一度知ってしまうと二度と忘れ無い子が多い) ● 屋根付きのエリアや砂の無いエリアがあればありがたい。(競馬場公園には屋根付きエリアがある) ● 屋根付きの休憩場所(夏は霧状の冷風がでるなどクールダウンでき、雨でも大丈夫な場所)

設 備	<ul style="list-style-type: none"> ● 公園のわかりやすい場所に読みやすい名称が示されておらず、低学年の子は待ち合わせ場所を間違ったりして、トラブルになった ● 段差につまずく ● 入り口にポールゲートがあり、車椅子では出入りしにくかった ● ペットの糞尿が始末されていないことや、たばこの吸い殻が捨ててある ● すぐに寝転んだり座ったりするから、砂だらけになり、雨の後はドロドロになる 	<ul style="list-style-type: none"> ● わかりやすい名称看板 ● 大きめで、できれば定時で音が鳴る時計 ● 双子用の幅広のベビーカーでも通れる出入り口にしてほしい。 ● 子どもの遊ぶスペースと、犬の散歩やたばこのスペースを分けられないか。 ● 車椅子タイヤの洗い場 ● 電動車椅子用の電源プラグ ● 緊急電源付き自動販売機の設置
ト イ レ	<ul style="list-style-type: none"> ● トイレが使いづらく、なかなか入ってくれない ● 和式トイレは使えず洋式でないと使えない ● 多目的トイレが有る公園が少ない ● トイレの数が少ない ● 車椅子対応のトイレが少ないところが多く、あっても衛生面が良くないところが多くトイレに行けない ● トイレが暗くて匂いがあると、感覚過敏の子は入れない ● トイレにユニバーサルシート(大型おむつ替えシート)が無く、おむつが替えられない ● 自閉症の子はハンドドライヤーの音が苦手な子が多い ● 目が離せないので保護者がトイレに行けないし、一緒に連れて行こうにも行きたがらない 	<ul style="list-style-type: none"> ● トイレは親も一緒にはいる必要があるので、広めの個室がありがたい ● 多目的トイレを2つほしい ● 石けんがほしい ● ユニバーサルシートはぜひほしい ● ハンドドライヤーをつけないでもらいたい。(子ども未来センターのトイレが使用できない子が多い)

★健常児との分離になったり、障害のある子どもたちだけのものという認識にならないように、みんなで遊べる公園にしてほしい

★車椅子のまま遊べる遊具を。またいろいろな障害の子どもたちがいるので、身体を動かすだけでなく、視覚、聴覚、触覚を使って楽しめる工夫もほしい

★たとえ他の子どもたちと全く同じ遊び方でなくても、「自分もきょうだいや友だちと同じ空間を共有している！」「遊びの場に参加している！」と実感できるよう設計された遊具がほしい

★身体に障害のある子どもたちは自然にふれあう機会が少ないので、車椅子のまま自然を満喫できると嬉しい。また、小高い丘などに車椅子で登れると良い
少し高いところから周りを見渡す経験をさせたい

★幼いときから障害児と健常児が自然に関わり合える環境を作りたい。そうすれば、一緒にいることが当たり前の社会になる